

第 11 班

1. タイトル：EVの導入促進による環境に配慮した観光都市づくり
2. 報告書の概要：地球温暖化の主たる原因であるCO₂を削減するためには、地域レベルから電気自動車（EV）の一層の導入促進を図ることが必要ととらえ、地方の観光都市をモデルに次の提言を行った。提言1「EVの初期需要創出に向けた取り組み」（①EVの導入の促進に関する条例の制定、②EV導入促進協議会の設置等）、提言2「EVのみ走行可能な交通規制に向けた取り組み」（①交通規制導入検討委員会の設置、②住民・事業者等に対する理解促進、③交通規制区域の検討～交通規制条例の制定等）
3. 引用している事例：①デロイトトーマツコンサルティング株式会社（EVに関する住民アンケート結果）、②環境省（地球温暖化対策に係る中長期ロードマップ（案））、③経済産業省（次世代自動車戦略2010、EV・PHVタウン構想）、④青森県（EV・PHVタウン構想）、⑤神奈川県（EV・PHVタウン構想）、⑥京都府（EV・PHVタウン構想）、⑦白川村（交通規制）、⑧飯舘村（EV普及策）、⑨黒部市（でんき宇奈月プロジェクト）、⑩松本市（EV普及策）、⑪ツェルマット（車両規制）、⑫ドイツ（車両規制）

アンケート調査の有無：無